

茶



京都府（株）丸久小山園 『日本茶(宇治茶)を世界へ』

【主な品目】

日本茶(宇治茶)

【主な輸出先国・地域】

米国、台湾、香港を含む世界37カ国

【輸出取組の概要】

- ◆ 2022年2月 英語版越境ECの運用開始。
- ◆ ISO22000 / コーシャ認証の取得。
- ◆ 海外展示会への出展。

【輸出実績】（直接輸出分）

	輸出額(万円)	出荷時期
令和4年度	31,117	通年 (12月－11月)
令和3年度	29,400	
令和2年度	23,300	

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 多国語が話せる優秀なグローバル人材の確保。
- ・ 輸出手続きに関する情報の不足。
- ・ 国際物流の混乱と輸送費高騰。

【生じた課題への対応】

- ・ 知り合いの紹介による人材の確保。
- ・ JETROがまとめた貿易相手国の輸出入制度に関する情報活用。
- ・ 複数の物流業者と連携して、安定した輸送手段を確保。

【対応の結果】

- ・ 必要書類の事前準備に伴い、通関手続き時のタイムロスを削減。
- ・ 通年、安定した輸送力を確保し、世界中の消費者に商品を提供するとともに、輸出額が上昇。

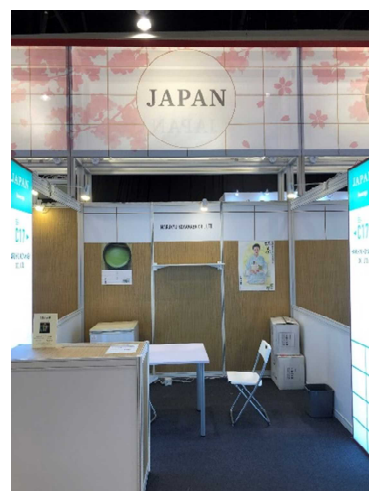
【今後の課題・展望】

- ・ 令和6年(12月-翌11月)度までに直接輸出額37,000万円を目指す。
- ・ 輸出額の上昇に伴い、対外交渉も増加して英語力の必要性が更に増加。
- ・ 自社ブランド・宇治茶のプロモーションを行い、知名度やブランドの価値向上。
- ・ 輸出対象国での知的財産権保護の強化と不正競争行為への対応強化。
- ・ イスラム教徒への輸出拡大に向け、ハラール認証の取得を目指す。

【ウェブサイト】 <https://www.marukyu-koyamaen.co.jp/>

【オンラインショップ】（英語版） <https://www.marukyu-koyamaen.co.jp/english/shop/>

【連絡先】 担当者名:野々村 慎二、TEL:0774-21-3151



香港「Food Expo 2019」ジャパン・パビリオン



ニーマン・マーカス Japan Fair 2021